



息子さん2歳、祖父母と盆踊りに

この度、北海道善行賞という名誉ある賞をいただき、喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。思い返せば、この17年間、様々な試練がありました。メニエール病と

旭川市母子福祉連合会

高橋 史江

令和5年度 北海道善行賞(優良ひとり親家庭)表彰



趣味の野球をする息子さん(17歳)

息子は思いやりのある心優しい子に育ちました。今の私達があり、今

いう持病を抱え、この先どうやって子供を育てていけばよいのだろうと涙し、一日中起き上がれない日々を過ごしました。いつも側で支えてくれたのが実家の両親です。子供の送迎やお弁当作りなど何から何までお世話になりました。おかげさまで完治はないものの仕事ができるまで元気になりました。仕事でも参観日や行事に親が参加してくれて心強かったです。両親には感謝してもきれません。

表彰式は、息子と両親と共に出席させて頂きました。JRやバスだとめまいを起す私のために、父が運転してくれました。鈴木知事と家族で記念撮影もさせて頂き、夢のようなひと時でした。



ひとり一人に知事から表彰状を



表彰式で知事のご挨拶

回受賞できたのも、両親や多くの方々のご支援のおかげです。私達親子を救ってくださる方々との出逢いが数々あり、幸せなことに感謝しています。これからも感謝の気持ちを忘れず、一日一日を大切に生きていきます。



北海道保健福祉部の方と受賞者との懇談会



筆者の高橋史江さん。ご両親と息子さんが同席され、知事と記念写真を



受賞者を代表して謝辞